

田川市立病院クリニカルラダー

臨床能力段階	レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ	レベルⅣ	
到達目標	指導や教育を受けながら看護実践を行うことができる	所属の臨床場面において看護実践を一人前に実践できる	高度な看護活動を実践でき、他者にモデルを示すことができる	論理的で実践的知識を統合した卓越した看護実践を実施し、組織的にも広範囲な役割を遂行できる	
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> ・指導を受けながら看護過程を展開できる ・基本的な看護技術を習得し、安全安楽に実施できる ・チームメンバーとしての役割がとれる ・組織の一員として自覚を持った行動がとれる ・社会人、専門職業人として行動できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別看護過程が展開できる ・専門知識を深め、技術が確実にできる ・看護チームリーダーの役割を理解し、メンバー業務を遂行できる ・看護研究に取り組むことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・受け持ちチーム患者の看護過程が展開できる ・部署における専門分野に精通し、スタッフの育成ができる ・看護チームリーダーとしての役割がとれ、リーダーシップが発揮できる ・指導を受けながら看護研究活動し発表できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理の視点から自施設の組織を理解し、自己の立場、管理上の必要な役割がわかる ・専門領域における看護実践のモデルになれる ・自発的に看護研究に取り組み、看護活動におけるリーダーの役割がとれる ・自己研鑽に努め、常に職業人としての人間性の向上を図る 	
研修の様子					
臨床能力項目	看護実践能力	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられた業務をマニュアル、看護手順を活用し助言を受けながら正確・安全に業務を遂行できる ・受け持ち患者の情報収集ができ、助言を受けながら看護計画が立案できる ・記載基準を理解し、看護記録を書くことができる ・緊急時、指示を受けながら行動できる ・看護ケアに関する患者、家族への十分な説明と助言ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・所属する看護単位で必要とされる看護実践を根拠に基づいて安全、確実に実践できる ・患者の情報収集が適切にでき看護計画が立案できる ・看護実践の自己の課題を明確にし高めるための取り組みができる ・緊急時、指導を受けながら対応ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・患者、家族の状況に応じて、根拠に基づいて看護が実践できる ・所属する看護単位で、モデル的な看護実践を行うことができる ・看護診断、看護計画を理解し看護記録監査ができる ・患者に及ぼす危険を予測し対策が実施できる ・緊急時、指示を受けて速やかに対応ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・熟練した看護実践を行い、メンバーに指導できる ・部署内の看護記録監査を行い看護の質向上を図ることができる ・緊急事態を予測し行動ができるまた、急変時、緊急事態に対してリーダーシップを発揮し、家族を含めた対応ができる ・看護サービスの視点から常に日常の看護を評価することができる
	組織的役割遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> ・病院及び看護部の理念を理解し行動できる ・所属する看護単位の特徴を知ることができる ・チームの一員であることを理解し、メンバーシップを認識し行動できる ・医療、看護における安全を理解できる ・組織の一員として職場に適応し、看護師や他職種の人たちとのコミュニケーションができる ・社会人として基本的な対応、接遇を身に付けることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・所属する看護単位で日常的な組織的役割が遂行できる ・運営理念を理解し、部署の目標達成に貢献できる ・固定チームの患者受け持ちができメンバー業務ができる ・カンファレンスでの患者情報を共有し看護実践に活用できる ・アサーティブなコミュニケーションができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定チームとしての自己の責任を理解し、リーダー業務ができる ・チームの業務調整を行い、メンバーの援助ができる ・病院理念に基づいて他部門と協力し目標達成に貢献できる ・患者、家族が期待する対応ができる ・アサーティブに指導に関わることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営理念、部署の目標達成に向けリーダーシップが発揮できる ・リーダーシップを発揮してチームの業務整理が図れ指導、支援ができる ・看護業務の円滑な運営、病院運営のために他部門との調整、交渉ができる ・社会資源を活用し患者ニーズにあった継続看護を提供できる ・コーチングスキルでメンバーに指導ができる
	教育・研究能力	<ul style="list-style-type: none"> ・受け持ち患者の看護に必要な専門的知識、技術の向上のため自主的に学習できる ・院内研修、学習会に積極的に参加し自己学習できる ・自己の教育的課題を指導によって発見することができる ・自己の看護観をまとめることができる ・日本看護協会の「看護者の倫理綱領」を知っている ・患者との関わりの中で倫理的問題に気づくことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の教育課題達成に向けて積極的に取り組むことができる ・日常の看護に問題意識を持ち研究的視点を持つことができる ・学生、後輩に対して原理原則に基づいた指導ができる ・患者の人権を尊重した行動ができる ・倫理的問題に気づき問題提起できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職として自己のあり方を明確にし、新たな課題に向けて行動できる ・教育活動について、指導的な役割を実践できる ・ケーススタディをまとめ発表することができる ・患者の人権を尊重した行動ができる ・倫理的問題に気づき、問題に対処できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己のキャリア形成における目標を見だし自己研鑽することができる ・看護の質向上にむけ、看護研究に取り組み、成果を院外に発表できる ・指導的立場で院内教育に主体的に取り組むことができる ・業務改善の視点を持ち取り組むことができる ・患者の人権を尊重した行動ができる ・倫理問題に積極的に対処し、職場内の倫理教育に参画する